

令和６年度下半期（令和６年１０月１日から令和７年３月３１日まで）における小平市下水道事業の業務の状況

１ 事業の概況

令和６年度の下半期は、処理水量は１１，８５６，３５８立方メートルで、前年同期の１１，２２１，３５３立方メートルに比べ６３５，００５立方メートル（５．７％）増加しました。

また、収益的収支の主な収入である下水道使用料は１，０８２，６１１千円となり、前年同期の１，０６８，４６９千円に比べ１４，１４２千円（１．３％）増加しました。資本的収支の主な収入である企業債は、下半期で７３５，３００千円となり、前年同期の７５８，５００千円に比べ２３，２００千円（３．１％）減少しました。

収益的収支の主な支出は、流域下水道維持管理負担金７６４，２０９千円です。資本的収支の主な支出は、管渠建設改良費７０２，３６６千円、企業債償還金２６８，２４１千円です。

２ 経理の状況

（１）収益的収支の状況

（単位：円・％）

収入					支出				
区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率	区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率
営業収益	3,012,062,000	1,342,473,436	2,925,209,526	97.1	営業費用	3,877,593,000	3,177,457,580	3,686,872,192	95.1
下水道使用料	2,130,604,000	1,082,611,232	2,165,239,862	101.6	管渠費	478,655,000	276,844,006	384,756,522	80.4
雨水処理負担金	881,000,000	259,507,000	759,507,000	86.2	流域下水道維持管理負担金	1,062,739,000	764,209,185	1,016,168,147	95.6
受託事業収益	1,000	0	0	0.0	総係費	324,034,000	133,573,935	283,117,069	87.4
その他営業収益	457,000	355,204	462,664	101.2	減価償却費	2,004,165,000	2,000,430,537	2,000,430,537	99.8
営業外収益	1,324,353,000	1,322,457,488	1,329,744,711	100.4	資産減耗費	8,000,000	2,399,917	2,399,917	30.0
受取利息及び配当金	7,525,000	8,753,422	14,872,293	197.6	営業外費用	130,215,000	75,396,881	120,680,282	92.7
他会計負担金	46,000,000	50,810,000	50,810,000	110.5	支払利息	100,486,000	45,668,040	90,951,441	90.5
補助金	3,675,000	0	0	0.0	消費税及び地方消費税	28,637,000	28,636,900	28,636,900	100.0
長期前受金戻入	1,265,970,000	1,262,857,963	1,262,857,963	99.8	雑支出	1,092,000	0	1,091,941	100.0
雑収益	1,183,000	36,103	1,204,455	101.8	予備費	10,000,000	0	0	0.0
－	－	－	－	－	予備費	10,000,000	0	0	0.0
合計	4,336,415,000	2,664,930,924	4,254,954,237	98.1	合計	4,017,808,000	3,252,854,461	3,807,552,474	94.8

（２）資本的収支の状況

（単位：円・％）

収入					支出				
区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率	区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率
企業債	1,053,900,000	735,300,000	735,300,000	69.8	建設改良費	1,568,189,000	961,128,411	1,083,883,349	69.1
企業債	1,053,900,000	735,300,000	735,300,000	69.8	管渠建設改良費	995,565,000	702,365,539	732,528,498	73.6
国庫補助金	42,040,000	50,300,000	50,300,000	119.6	流域下水道費	572,624,000	258,762,872	351,354,851	61.4
国庫補助金	42,040,000	50,300,000	50,300,000	119.6	固定資産購入費	29,318,000	23,489,950	27,980,192	95.4
都補助金	18,888,000	25,090,000	25,090,000	132.8	固定資産購入費	29,318,000	23,489,950	27,980,192	95.4
都補助金	18,888,000	25,090,000	25,090,000	132.8	企業債償還金	501,148,000	268,241,155	501,147,950	100.0
他会計負担金	253,000,000	101,683,000	201,683,000	79.7	企業債償還金	501,148,000	268,241,155	501,147,950	100.0
他会計負担金	253,000,000	101,683,000	201,683,000	79.7	投資	600,000,000	600,000,000	600,000,000	100.0
－	－	－	－	－	基金造成費	600,000,000	600,000,000	600,000,000	100.0
－	－	－	－	－	予備費	10,000,000	0	0	0.0
－	－	－	－	－	予備費	10,000,000	0	0	0.0
合計	1,367,828,000	912,373,000	1,012,373,000	74.0	合計	2,708,655,000	1,852,859,516	2,213,011,491	81.7

3 補正予算の状況

令和6年度下半期の補正の主な内容は次のとおりです。

< 2号補正 >

ふれあい下水道館では、令和7年度から新たに指定管理者制度を導入して管理運営を行う予定であることから、令和7年度から令和18年度までの指定管理者を指定するために債務負担行為を設定しました。

事 項	期 間	限 度 額
ふれあい下水道館指定管理料	令和7年度～18年度	ふれあい下水道館の管理 運営に要する額

令和7年度小平市下水道事業の経営方針及び予算の概要

1 事業の経営方針

小平市の下水道事業においては、標準耐用年数（50年）を迎える下水道施設が増え、更新投資の増大が見込まれる一方、人口減少等の要因により、使用料収入の減も予測されることから、将来的な経営状況の悪化が懸念されます。

そこで、小平市下水道事業では、令和元年度に地方公営企業法を適用し、経営状況や資産の状況を的確に把握することができる公営企業会計方式を採用しました。

今後は公営企業会計に基づく各種経営指標を活用しながら、限られた予算の中で最大限の事業効果を発揮するよう効率的な事業投資を行うことで、浸水対策や地震対策、老朽化対策等の課題に対応しつつ、さらなる経営基盤の強化を目指します。

令和7年度は、小平市第二次下水道プラン（計画期間：令和3年度から令和12年度）の5年目として、重点施策となる、「浸水対策」、「施設の老朽化対策」などを引き続き実施します。

「浸水対策」では、花小金井地区の合計2か所で雨水管きょ築造工事を行うほか、天神通り周辺地区など合計4か所で雨水流出抑制施設工事等を行います。「施設の老朽化対策」では、上水東処理分区の管路内調査に加えて、主に学園・喜平処理分区の改築工事等を行います。

引き続き、市民の皆様に安定した下水道サービスを提供するため、より一層の経営の健全化に努めてまいります。

2 予算の概要

（1）収益的収支の状況

（単位：千円）

収入（下水道事業収益）				支出（下水道事業費用）			
区分	令和7年度	令和6年度	比較	区分	令和7年度	令和6年度	比較
営業収益	2,993,067	3,012,062	△ 18,995	営業費用	3,856,071	3,877,593	△ 21,522
下水道使用料	2,118,634	2,130,604	△ 11,970	管渠費	427,891	478,655	△ 50,764
雨水処理負担金	874,000	881,000	△ 7,000	流域下水道 維持管理負担金	1,056,136	1,062,739	△ 6,603
受託事業収益	1	1	0	総係費	373,703	324,034	49,669
その他営業収益	432	457	△ 25	減価償却費	1,990,341	2,004,165	△ 13,824
営業外収益	1,329,714	1,324,353	5,361	資産減耗費	8,000	8,000	0
受取利息及び配当金	15,167	7,525	7,642	営業外費用	140,397	130,215	10,182
他会計負担金	44,000	46,000	△ 2,000	支払利息	109,197	109,215	△ 18
補助金	20,475	3,675	16,800	消費税及び 地方消費税	30,000	21,000	9,000
長期前受金戻入	1,248,919	1,265,970	△ 17,051	雑支出	1,200	0	1,200
雑収益	1,153	1,183	△ 30	予備費	10,000	10,000	0
－	－	－	－	予備費	10,000	10,000	0
合計	4,322,781	4,336,415	△ 13,634	合計	4,006,468	4,017,808	△ 11,340

(2) 資本的収支の状況

(単位：千円)

収入（資本的収入）				支出（資本的支出）			
区分	令和7年度	令和6年度	比較	区分	令和7年度	令和6年度	比較
企業債	758,500	1,101,000	△ 342,500	建設改良費	1,353,801	1,615,289	△ 261,488
企業債	758,500	1,101,000	△ 342,500	管渠建設改良費	1,112,073	1,042,665	69,408
国庫補助金	64,786	42,040	22,746	流域下水道費	241,728	572,624	△ 330,896
国庫補助金	64,786	42,040	22,746	固定資産購入費	2,055	29,318	△ 27,263
都補助金	19,684	18,888	796	固定資産購入費	2,055	29,318	△ 27,263
都補助金	19,684	18,888	796	企業債償還金	509,784	501,148	8,636
他会計負担金	282,000	253,000	29,000	企業債償還金	509,784	501,148	8,636
他会計負担金	282,000	253,000	29,000	投資	300,000	600,000	△ 300,000
－	－	－	－	基金造成費	300,000	600,000	△ 300,000
－	－	－	－	予備費	10,000	10,000	0
－	－	－	－	予備費	10,000	10,000	0
合計	1,124,970	1,414,928	△ 289,958	合計	2,175,640	2,755,755	△ 580,115

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1,050,670千円については、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額78,425千円、当年度分損益勘定留保資金749,422千円及び建設改良積立金222,823千円で補てんします。